

大阪教区教役者、並びに協力頂いている教役者の皆様  
親愛なる兄弟姉妹・求道者の皆様

## 第6次の新型コロナウイルス感染症対応のお知らせ

+ 主の平和

2020年5月22日

主教 アンデレ 磯 晴久

まず、新型コロナウイルス感染症防止のため、皆様のご尽力と忍耐と辛抱に対して、心より敬意を表します。新型コロナウイルス感染症によって逝去された方、療養中の方、大きな不安の中にある方、医療従事者・社会福祉関係者はじめ、困難の中働いておられる方、経済的に困窮の中にある方のことを憶えてお祈り致します。

1、御存知の通り、5月21日に大阪府と兵庫県に対する政府の緊急事態宣言が解除されました。また公立学校も6月1日から分散登校など段階的に再開する方向で進んでいます。

こうした状況を鑑み、去る5月20日常置委員会にて、6月以降の新型コロナウイルス下での教会活動の再開について審議致しました。結論としては、政府や地方自治体の緊急事態宣言解除を受けて、「段階的に再開する方向」で意見の一致を見ました。

まず、6月7日から日曜日の主日礼拝に限り、細心の予防策（「新型コロナウイルス感染症に対する教会での対応について」参照）を講じて再開することに致します。但し、地域によって状況が異なりますので、各教会の判断を尊重致します。各教会の判断や再開計画について、磯主教までご報告をよろしく願います。教会委員会も再開ください。

その他の諸行事や聖書研究会などは引き続き休止ください。教区主催の会議や行事につきましても、今後の教区からの連絡をお待ちください。

2、洗礼、堅信、病床聖餐、病者への塗油などに関しては、各司祭に一任します。

3、結婚式や葬儀は、十分な感染対策をとった上で、通常通り行っていただいて結構です。

4、主日礼拝は再開致しますが、新型コロナウイルス感染は終息したわけではありません。感染に気を付けておられる方、大きな不安を抱えている方、基礎疾患をお持ちの方、自宅からの移動に不安をお感じの方等は、決して無理をしないでください。自宅で、聖書を読み、お祈りし、霊的陪餐に与ることを引き続きお勧め致します。

5、教役者の皆さんは、引き続き、三密の状態を可能な限り避けつつも、他の様々な手段を用いて信徒・求道者・関係者への牧会的配慮に努めてください。わたしたちは「主にあってひとつ」というつながりを大切にする共同体です。信徒の中に孤立する状況が起こらないようによろしく願います。

6、緊急事態宣言の再宣言等状況が変わった場合は、改めてお知らせいたします。